

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調査

4-I-8

4-I-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	佐渡航路のピーク時を想定した対応の検討
	節 I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	8 ピーク時海上輸送体制構築	事業主体	佐渡汽船株
		関連団体	県交通政策課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○佐渡航路のピーク時を考慮した海上輸送体制を構築し、来訪者が急増した際に対応する。	
	【事業内容】	○輸送実績や輸送トレンド、観光客の需要予測など踏まえ、ダイヤを設定し、予約の急激な増加については、増便等により海上輸送体制の確保を図る。	
③0 事業計画と実績	【30年度計画】	○繁忙期ダイヤを設定し対応する。 ○引き続き、混雑した場合に備え3か月前予約受付や早得きっぷ等の広告宣伝を行う。	
	【30年度実績】	○最繁忙期は新潟航路のカーフェリーを7往復、ジェットfoilは9往復、直江津航路は3往復の運航を行い、需要に対応した。 ○早期予約でお得に購入できる早得きっぷ等の宣伝を行った。	
課題・今後の取組	【課題】	○予約無しで窓口に来られ満席で乗船できないお客様が生じないように、ジェットfoilや乗用車航送等は予約が必要であることの周知が必要 ○最盛期には万代島駐車場の立体駐車場やターミナルに近い駐車場が満車になることで船舶への乗り遅れに注意いただくことの周知が必要	
	【今後の取組】	○3か月前からの乗船予約受付や早得きっぷ等の割引施策の広告宣伝を強化する。 ○最盛期の万代島エリアの駐車場が混雑することを当社HPを活用して周知を図る。	
事業評価	【事業の達成度】	○例年の輸送実績を参考にして顧客動向を見据えた運行ダイヤ設定を行い需要に対応した。 また、3ヶ月前予約や早期予約割引をホームページ、ツイッター、広告等で宣伝して周知を図ったことからBとした。	
	【事業実施の効果】	[a ○ b ・ c]	
	【総合評価】	[A ○ B ・ C]	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。